診療科・対象疾患	呼吸器内科・非小細胞肺がん（ICIあり）
プロトコール名	ネオアジュバント CDDP＋PEM＋Pembrolizumab（3週毎）
1コース日数	21日
催吐リスク分類	高度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							
キイトルーダ注	200mg/body	●																											
ペメトレキセド注	500mg/㎡	●																											
シスプラチン注	75mg/㎡	●																											

治療スケジュール

処方

パンビタン末　1g　1日1回　朝食後
　初回投与日の一週間以上前から開始し、最終投与日から22日目まで連日服薬
メチコバール注500μg　2A　筋注
　初回投与日の少なくとも7日前に投与、以後、最終投与日から22日目まで9週ごとに投与
デカドロン錠(4)　　2錠　1日2回　朝昼（day2、3、4、必要時day5）

※ 治療前日から翌々日まで、通常の飲水に加えて、経口補水液500mLを1日2本飲水すること
※ 1日尿量が3000mL以上になるように調整
※ 当日は測尿を行う
※ 最大4コースまで
※ 非扁平上皮癌

Day 1

生食 500mL（ルート確保用） → 生食 500mL KCL10mEq 硫酸Mg補正液4mEq → 1時間 → 生食 50mL → 15分 → 生食 100mL キイトルーダ注 200mg/body → 30分 → 生食 50mL → 15分 →

フィルター付ルート使用

パロノセトロン点滴 0.75mg デキサート注 9.9mg アロカリス点滴静注 235mg → 30分 → 生食 50mL → 15分 → 生食 100mL ペメトレキセド注 500mg/㎡ → 10分 → 20%マンニットール注 300mL → 45分 → 生食 300mL シスプラチン注 75mg/㎡ → 2時間 →

生食 500mL KCL10mEq 硫酸Mg補正液4mEq → 1時間 → 終了